

Entrepreneur Candidate Club ECC-iCAP #14

起業家×研究者×技術者が
京都大学のサイエンスで起業する
プラットフォーム

in 東京
現地参加で
直接対話!

科学のフロントランナーが語る未来世界 ~京大等 技術で起業チャレンジ!~

2022. 10. 28 金
[18:30 -21:30]

開催場所

京都アカデミアフォーラムin丸の内
(新丸の内ビルディング10階)

無 料

一部オンライン配信

久しぶりの東京開催です!

経営人材を募集している、4つの事業化前技術/
スタートアップのご紹介と、各登壇者を囲んでの
Deep discussionを行います。

Deep discussionに参加できるのは現地参加者のみ!

大学発技術で起業を志す皆様のご参加を
お待ちしております。

ポスドク・院生・
学部生也大歓迎!

Opening 18:30~18:40

Presentation 18:40~20:00

現地参加

オンライン

※発表者、タイトルは変更となる場合があります。

古くて新しい熱計測技術で拓く熱計測・熱マネジメントベンチャーの可能性

廣谷 潤 (京都大学大学院工学研究科 准教授、科学技術振興機構さきがけ研究者 (兼任))

プラごみからPETボトルを再生! 新開発のケミカルリサイクル技術

吉田 暁弘 (弘前大学地域戦略研究所 准教授)

Toward Hyper-Connected Society with New Payment Platforms

LEE, Jungwoo (株式会社Inno IT CEO、京都大学 客員教授、延世大学 (韓国) 名誉教授)

食料問題と腸内細菌

梅田 眞郷 (ホロバイオ株式会社 代表取締役、京都大学 名誉教授)

申し込みは
こちら!



<https://is.gd/LmlNKy>

Deep discussion 20:00~21:30

現地参加

テーブルを囲み、研究者/スタートアップと起業家候補 (あなた) とで、技術が拓く未来を熱く語り合しましょう!

お問い合わせ: ECC-iCAP事務局 ecc-icap@kyoto-unicap.co.jp

主 催: 京都大学イノベーションキャピタル株式会社

共 催: 京都大学産官学連携本部

ECC-iCAPは、起業家と京都大学テクノロジーのマッチングを目的として
京都大学イノベーションキャピタル株式会社が運営するクラブです。
過去イベントは京都iCAPのFacebookをチェック!

登壇者略歴

廣谷 潤

京都大学大学院工学研究科 准教授、科学技術振興機構さきがけ研究者（兼任）



2009年九州大学工学部機械航空工学科卒業、2011年同大学院工学府航空宇宙工学専攻・修士課程、2013年同博士後期課程早期修了、博士（工学）。2013年4月より(株)デンソーで車載用半導体センサのデバイスプロセス開発に従事。2014年10月から名古屋大学・工学研究科・電子工学専攻・研究員、2016年1月より同助教。2020年12月より科学技術振興機構さきがけ研究者を兼任。2021年12月より京都大学大学院工学研究科マイクロエンジニアリング専攻准教授として、ナノ・マイクロ熱計測やナノ材料を用いたフレキシブルデバイスなどに関する研究などに従事。

現在は、研究成果の積極的な社会還元を行うべく、これまで培ってきた熱計測技術を技術基盤とするベンチャー立ち上げを目指して活動を行っている。

吉田 曉弘

弘前大学地域戦略研究所 准教授



2008年3月に東京大学工学部応用化学科博士課程修了、博士（工学）。専攻は触媒化学。2008年4月から2017年2月まで神奈川大学工学部物質生命化学科にて助手及び助教。水素製造、ファインケミカル合成に関する固体触媒材料の開発と新たな水素貯蔵材料の開発を行った。2017年3月からは弘前大学に異動し、北日本新エネルギー研究所の准教授に着任。2018年4月より現職。

近年は、触媒化学のバックグラウンドを活かし、プラスチックのケミカルリサイクルやバイオガス中二酸化炭素の有効利用、バイオマス中リグニンの変換などの次世代技術の開発に従事。さらに、地域の水産廃棄物の有効利用や海岸漂着プラのリサイクル、バイオガスの有効利用などで地域自治体、企業とも連携した活動も実施中。

LEE, Jungwoo

株式会社Inno IT CEO、京都大学客員教授、延世大学（韓国）名誉教授



1982年延世大学英語英文学専攻卒業。卒業後は、エンジニアリング企業で契約管理と事業開発を担当。韓国・西江（ソガン）大学でMBA、米国・ジョージア州立大学でコンピュータ情報システムの修士号と博士号を取得。米国・ネバダ州立大学で3年、延世大学で21年間教授として勤務した。研究分野はITサービス、デジタル政府、スマートワークであり、130本以上の論文を発表し、5冊の本を出版している。2019年から京都大学客員教授。

2022年4月、中小企業向けの各種デジタルプラットフォームサービスの研究開発を展開する株式会社Inno ITを京都に設立した。

梅田 眞郷

ホロバイオ株式会社 代表取締役、京都大学名誉教授



1983年東京大学薬学系大学院博士課程修了、薬学博士。東京都健康局副参事、東京都臨床医学総合研究所炎症研究部門長、京都大学化学研究所教授等を経て、2010年、京都大学大学院工学研究科合成・生物化学専攻教授に着任。2020年3月、京都大学を定年退職して京都大学名誉教授となり、同年4月にホロバイオ株式会社を設立。代表取締役に就任。

<https://www.holo-bio.com>